

財務概要

平成21年度決算を簡単に分かりやすく説明するため、貸借対照表及び損益計算書における主要な項目を中心に示した概要です。
(財政状態) (運営状況)

◆貸借対照表の概要

資 産	
土地	42,278
建物	18,155 *1
構築物	326 *1
工具器具備品	6,583 *1
図書	2,405 *2
現金及び預金	8,782 *3
未収入金	2,204
医薬品及び診療材料	198
その他	204
資産合計	81,135

(単位：百万円)

負 債	
資産見返負債	6,385 *4
借入金	6,699 *5
リース債務	915
寄附金債務	2,982
未払金	5,051
その他	808
負債合計	22,840
純 資 産	
資本金	50,666
資本剰余金	2,382
利益剰余金	5,247 *6
純資産総額	58,295
負債・純資産合計	81,135

- *1 建物・構築物・工具器具備品
減価償却累計額を差し引いた残存価格です。
- *2 図書
図書は本学にとって重要な財産であり約61万冊所蔵しています。
平成21年度は、約1万冊取得しています。
- *3 現金及び預金
- | 内 訳 | |
|---------------|--------------|
| 未払金 | 5,120 |
| 預り金 | 10 |
| 運営費交付金(国庫納付) | 426 |
| 承継剰余金債務(国庫納付) | 2 |
| 外部資金(寄附金等) | 3,084 |
| 引当金(退職金等) | 140 |
| 合 計 | 8,782 |

- *4 資産見返負債
資産見返負債とは、支払義務のない負債です。固定資産を取得した場合、その同額を取得財源から資産見返負債へ振り替え、当該資産を減価償却する都度、その同額を取り崩して収益化を行い損益均衡させるためのものです。
- *5 借入金
附属病院における、旧国立大学時代に借り入れした国立大学財務・経営センター負担金3,517百万円と、法人化後における長期借入金3,182百万円があります。
- *6 利益剰余金
利益剰余金のうち、4,455百万円は平成20年度以前に発生した剰余金であり、残る792百万円が今期発生した剰余金です。

◆損益計算書の概要

(単位：百万円)

経常費用	
教育経費	1,350 *4
研究経費	1,766
診療経費	7,855
教育研究支援経費	507 *1
受託研究費等	1,192 *2
人件費	14,620 *3
一般管理費	577
財務費用	208
経常費用合計	28,075
臨時損失合計	29

(単位：百万円)

経常収益	
運営費交付金収益	9,939
授業料等収益	2,703 *4
附属病院収益	12,547
受託研究費等収益	1,200
寄附金収益	74
資産見返負債戻入	739 *5
財務収益	13
その他	981 *6
経常収益合計	28,196
臨時利益合計	493
当期純利益	585
目的積立金取崩額	207
当期総利益	792

- *4 授業料等収益
授業料等収益には、入学料及び検定料も含まれています。
- *5 資産見返負債戻入
資産見返負債戻入とは、固定資産を減価償却する際に減価償却相当額(費用)を資産見返負債から資産見返負債戻入(収益)として収益に振り替える勘定です。
この処理は、国立大学法人会計基準に特有のものです。
- *6 その他
その他の主な内訳は、施設費収益324百万円、補助金等収益369百万円、学校財産貸付料収入86百万円、研究関連収入103百万円です。

内 訳

役員人件費	134
教員人件費 常 勤	6,806
非常勤	948
職員人件費 常 勤	5,873
非常勤	859
合 計	14,620

一 財務状況 ① 貸借対照表

◆ 貸借対照表の詳細

貸借対照表とは、平成22年3月31日時点で本学がどのくらいの資産を保有し、外部にどれだけ債務を負っているか、基盤となる純資産はどれだけあるかなど財政状態を表示したものです。

資産の部		負債の部	
固定資産		固定負債	
土地	42,278	資産見返負債	6,385
建物	18,155	財務・経営センター負担金	3,061
構築物	326	長期借入金	2,996
工具器具備品	6,583	長期リース債務	202
図書	2,405	その他	53
美術品・收藏品	49	固定負債合計	12,697
特許権	4	流動負債	
ソフトウェア	15	運営費交付金債務	0
特許権仮勘定	60	寄附金債務	2,982
その他	13	前受受託研究費等	102
固定資産合計	69,888	財務・経営センター負担金	457
		長期借入金	185
流動資産		未払金	5,051
現金及び預金	8,782	短期リース債務	713
未収学生納付金収入	45	その他	653
未収附属病院収入	2,073	流動負債合計	10,143
その他未収入金	86	負債合計	22,840
たな卸資産	22	純資産の部	
医薬品及び診療材料	198	資本金	50,666
その他	41	資本剰余金	
流動資産合計	11,247	資本剰余金	9,706
		損益外減価償却累計額	▲7,324
		利益剰余金	
		教育研究環境向上積立金	0
		積立金	4,455
		当期末処分利益	792
		純資産合計	58,295
資産合計	81,135	負債・純資産合計	81,135

- *1 土地及び美術品・收藏品は、非償却資産です。
- *2 特許権は、申請にかかった経費（50万円以下）により資産計上しています。
- *3 未収学生納付金収入の計上額は、入学料免除申請者にかかる未収入金です。
- *4 未収附属病院収入の計上額は、徴収不能引当金を差し引いた未収入金です。
- *5 その他未収入金の主な内訳は、受託・共同研究で67百万円、受託事業で10百万円です。
- *6 財務・経営センター負担金は、旧国立大学時代（平成15年度以前）に借り入れたもので、固定負債には平成23年度以降の返済額、流動負債には平成22年度の返済額です。
- *7 長期借入金は、法人化以降（平成16年度以降）に借り入れたもので、固定負債には平成23年度以降の返済額、流動負債には平成22年度の返済額です。
- *8 運営費交付金債務は、次年度へ繰り越される退職手当等です。
- *9 資本剰余金とは、主に国から承継された附属病院過年度収入や施設整備補助金により取得した資産相当額です。
- *10 国が予算措置した建物等の減価償却費は、損益外減価償却費として資本剰余金の減として処理されます。
- *11 「教育研究の質の向上及び組織運営の改善に充てる」という目的で、目的積立金を積み立てています。
- *12 剰余金のうち目的積立金として承認を得られなかったものは積立金として、翌事業年度以降の損失の補填に充てられます。

◆ 比較貸借対照表

平成20年度と平成21年度の比較貸借対照表です。

区分	（単位：百万円）			
	平成20年度	平成21年度	増減額	増減率（%）
資産の部				
固定資産				
土地	42,278	42,278	0	0.00
建物	17,970	18,155	185	1.03
構築物	348	326	▲22	▲6.32
工具器具備品	5,197	6,583	1,386	26.67
図書	2,374	2,405	31	1.31
美術品・收藏品	49	49	0	0.00
特許権	4	4	4	0.00
ソフトウェア	25	15	▲10	▲40.00
特許権仮勘定	51	60	9	17.65
その他	39	13	▲26	▲66.67
流動資産				
現金及び預金	9,089	8,782	▲307	▲3.38
未収学生納付金収入	37	45	8	21.62
未収附属病院収入	1,942	2,073	131	6.75
その他未収入金	91	86	▲5	▲5.49
たな卸資産	23	22	▲1	▲4.35
医薬品及び診療材料	133	198	65	48.87
その他	50	41	▲9	▲18.00
資産合計	79,700	81,135	1,435	1.80
負債の部				
固定負債				
資産見返負債	5,105	6,385	1,280	25.07
財務・経営センター負担金	3,518	3,061	▲457	▲12.99
長期借入金	2,481	2,996	515	20.76
長期リース債務	891	202	▲689	▲77.33
その他	60	53	▲7	▲11.67
流動負債				
運営費交付金債務	759	0	▲759	▲100.00
寄附金債務	2,616	2,982	366	13.99
前受受託研究費等	82	102	20	24.39
財務・経営センター負担金	585	457	▲128	▲21.88
長期借入金	100	185	85	85.00
未払金	4,613	5,051	438	9.49
短期リース債務	722	713	▲9	▲1.25
その他	575	653	78	13.57
負債合計	22,107	22,840	733	3.32
純資産の部				
資本金	50,666	50,666	0	0.00
資本剰余金				
資本剰余金	8,231	9,706	1,475	17.92
損益外減価償却累計額	▲6,596	▲7,324	▲728	11.04
利益剰余金				
教育研究環境向上積立金	752	0	▲752	▲100.00
積立金	3,969	4,455	486	12.24
当期末処分利益	571	792	221	38.70
純資産合計	57,593	58,295	702	1.22
負債・純資産合計	79,700	81,135	1,435	1.80

- （建物取得）
教育1号館改修 238百万円、教育3号館改修 235百万円、教育音楽技術棟改修105百万円、工学部2号館改修 372百万円、医学図書館新営 168百万円
- （取得額の主な財源別内訳）
運営費交付金 252百万円、授業料 230百万円、施設整備費補助金 518百万円、補助金 750百万円、委託研究 327百万円、附属病院収入 275百万円、借入金 608百万円、目的積立金 423百万円
- （図書の増減）
購入および寄附受入により 10,233冊増加
無償譲渡および除却より 9,113冊減少
- 平成21年度完成の工学部2号館周辺、総合研究棟Ⅳ・Ⅴの建設仮勘定から建物への振替による減少 ▲24百万円
- 未払金の増加 423百万円、外部資金の増加 536百万円、運営費交付金の減少 ▲333百万円、目的積立金の減少 ▲838百万円
- 保険未収金の増加 134百万円
- 21年度取得 2,049百万円、21年度減価償却費および除却 ▲754百万円
- 21年度返済による減 ▲457百万円
- 21年度リース資産買取りに伴う減 ▲31百万円、短期借入（流動負債）への振替による減 ▲659百万円
- 中期目標期間最終年度である為、全額収益化
- （寄附金残高の推移）
20年度末残高 2,617百万円
21年度受入額 462百万円
21年度執行額 ▲97百万円
21年度末残高 2,982百万円
- （期末における主な未払金内訳）
放射線治療装置 460百万円
手術支援用ナビゲーションシステム 400百万円
キャンパス総合情報ネットワークシステム 247百万円
- 教育研究環境向上の為、全額執行
- 平成20年度の利益の処分により増加したもの

—財務状況— ②損益計算書

◆損益計算書の詳細

損益計算書とは、平成21年度の1年間に本学が業務運営を行う上で費用がいくらかかり、収入がいくら入ったかなどの財政面から見た1年間の運営状況を表示したものです。

経常費用		経常収益	
* 1		* 4	
業務費		運営費交付金収益	9,939
教育経費	1,350	授業料収益	2,225
研究経費	1,766	入学金収益	394
診療経費	7,855	検定料収益	84
教育研究支援経費	507	施設費収益	324
受託研究費	1,092	補助金等収益	369
受託事業費	100	附属病院収益	12,547
役員人件費	134	受託研究等収益	1,093
教員人件費		受託事業等収益	107
常勤教員給与	6,806	寄附金収益	74
非常勤教員給与	948	講習料収益	15
	* 2	資産見返負債戻入	739
職員人件費		財務収益	13
常勤職員給与	5,873	雑益	273
非常勤職員給与	859		* 7
一般管理費	577		
財務費用	208		
経常費用合計	28,075	経常収益合計	28,196
		経常利益	121
		臨時利益	
臨時損失		運営費交付金収益	426
固定資産除却損	28	資産見返運営費交付金戻入	3
前期損益修正損	1	資産見返寄附金戻入	17
臨時損失合計	29	資産見返物品受増額戻入	2
		承継剰余金債務戻入	28
		前期損益修正益	17
		臨時利益合計	493
		当期純利益	585
		目的積立金取崩額	207
		(内訳)	
		資金の裏付けのある額	0
		資金の裏付けのない額	792
		当期総利益	792
			* 8
			* 9

- * 1 経常費用の表示科目は、消耗品等の形態別分類による表示ではなく、教育・研究等の目的別分類に応じて表示しています。
- * 2 教員人件費の非常勤とは、非常勤講師、T・A、R・A、医員、医員研修医などです。
- * 3 職員人件費の非常勤とは、事務補佐員、技術補佐員（技師・看護師）などです。
- * 4 国より運営費交付金を受領したときは、運営費交付金債務として負債計上し、行うべき業務を実施すると、その相当額を収益化の基準に従って収益化する仕組みです。
- * 5 当該年度に係る授業料を学生から受領したときは、授業料債務として負債計上し、教育を実施することにより、その相当額を収益化する仕組みです。
- * 6 運営費交付金などの財源で固定資産を取得した場合、減価償却処理を行う都度、資産見返負債から減価償却費と同額を取り崩しのうえ収益化する仕組みです。
- * 7 雑益の主な内訳は、財産貸付料収入86百万円、科学研究費補助金等の間接経費103百万円などです。
- * 8 目的積立金を財源に費用が発生したことによる取崩額です。
- * 9 国立大学法人会計基準に基づく固有の会計処理により発生する、資金の裏付けのない帳簿上の利益です。

◆比較損益計算書

平成20年度と平成21年度の比較損益計算書です。

区分	平成20年度	平成21年度	増減額	増減率 (%)	主な増減理由
経常費用					
業務費					教育・研究経費に充当したことによる増加(新規事項) 教育1・3号館修繕費 100百万円 工学部2号館修繕費 30百万円 松岡F1排水処理施設修繕費 33百万円
教育経費	1,161	1,350	189	16.28	
研究経費	1,694	1,766	72	4.25	
診療経費	6,913	7,855	942	13.63	20年度に総合図書館改修に伴う修繕等があったため、21年度は減少
教育研究支援経費	588	507	▲81	▲13.78	
受託研究費	862	1,092	230	26.68	受託・共同研究の獲得による増加 230百万円
受託事業費	80	100	20	25.00	退職給付費用による増加 8百万円
役員人件費	125	134	9	7.20	
教員人件費					退職給付費用による増加 422百万円
常勤教員給与	6,403	6,806	403	6.29	
非常勤教員給与	887	948	61	6.88	給与見直し(地域手当の支給)による給与の増加 160百万円
職員人件費					
常勤職員給与	5,701	5,873	172	3.02	
非常勤職員給与	786	859	73	9.29	
一般管理費	562	577	15	2.67	広報センター経費に伴う増加 10百万円 大学サイエンスフェスタ(新規) 13百万円 (参考)上記金額を控除すれば ▲1.41%
財務費用	245	208	▲37	▲15.10	
経常費用合計	26,007	28,075	2,068	7.95	
経常収益					
運営費交付金収益	9,567	9,939	372	3.89	(運営費交付収入) 前年度からの繰越額 759百万円 21年度交付額 9,875百万円 21年度収益額(費用額) ▲9,939百万円 21年度資産購入額 ▲269百万円 21年度国庫納付額 426百万円
授業料収益	2,163	2,225	62	2.87	
入学金収益	375	394	19	5.07	
検定料収益	87	84	▲3	▲3.45	
施設費収益	365	324	▲41	▲11.23	資産取得の増による収益額の減少
補助金等収益	123	369	246	200.00	
附属病院収益	11,737	12,547	810	6.90	(補助金による主な費用額(収益額)) 消耗品費 95百万円 非常勤人件費 36百万円 非常勤人件費 125百万円
受託研究等収益	874	1,093	219	25.06	
受託事業等収益	81	107	26	32.10	
寄附金収益	118	74	▲44	▲37.29	
講習料収益	3	15	12	400.00	
資産見返負債戻入	686	739	53	7.73	(入院)病床稼働率 21年度 85.1% 20年度 83.6%(1.5%増) 診療単価(1人1日当たり)(入院中他科含む) 21年度 53,194円 20年度 51,477円(1,717円の増) (外来)1日平均患者数(入院中他科含む) 21年度 1,144人 20年度 1,115人(29人増) 診療単価(1人1日当たり)(入院中他科含まない) 21年度 11,458円 20年度 10,225円(1,233円の増)
財務収益	28	13	▲15	▲53.57	
雑益	244	273	29	11.89	寄附金の執行額(費用額)の減による減少
経常収益合計	26,451	28,196	1,745	6.60	
経常利益	444	121	▲323	▲73	
臨時損失					
固定資産除却損	7	28	21	300.00	
前期損益修正損	0	1	1	100.00	
臨時利益					
運営費交付金収益	0	426	426	100.00	
資産見返運営費交付金等戻入	3	3	0	0.00	
資産見返寄附金戻入	3	17	14	466.67	
資産見返物品受増額戻入	1	2	1	100.00	
承継剰余金債務戻入	0	28	28	100.00	
前期損益修正益	0	17	17	100.00	
当期純利益	444	585	141	31.76	
目的積立金取崩額	128	207	79	100.00	(目的積立金取崩の明細) 執行額 838百万円 固定資産取得 631百万円 費用額 207百万円(取崩額)
当期総利益	572	792	220	38.46	

—財務状況— ③キャッシュ・フロー計算書

◆キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・フロー計算書は、一会計期間におけるキャッシュ・フローの状況を「業務活動」・「投資活動」・「財務活動」の3つの区分で表示するものであり、貸借対照表及び損益計算書と同様に、本学の活動全体を対象とする重要な情報を提供するものです。

区 分	(単位：百万円)		
	平成20年度	平成21年度	増減額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	3,511	3,645	134
原材料、商品又はサービスの購入による支出	▲8,700	▲9,952	▲1,252
人件費支出	▲13,875	▲14,202	▲327
その他の業務支出	▲543	▲547	▲4
運営費交付金収入	9,825	9,875	50
授業料収入	2,433	2,457	24
入学金収入	363	381	18
検定料収入	87	84	▲3
附属病院収入	11,719	12,387	668
受託研究等収入	954	1,106	152
受託事業等収入	88	110	22
寄附金収入	651	462	▲189
補助金等収入	267	1,199	932
財産貸付料等収入	87	86	▲1
科学研究費補助金等の増減	▲4	▲16	▲12
その他収入	159	215	56
小 計	3,511	3,645	134
国庫納付金の支払額	—	—	0
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲4,111	▲3,158	953
有形固定資産の取得による支出	▲3,725	▲5,214	▲1,489
無形固定資産の取得による支出	▲12	▲10	2
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	—	—	0
定期預金の払出・預入による収入支出	▲2,221	▲100	2,121
施設費による収入	1,836	2,141	305
国立大学財務・経営センターへの納付による支出	—	—	0
敷金・保証金の差入れによる支出	0	0	0
小 計	▲4,122	▲3,183	939
利息及び配当金の受取額	11	25	14
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲801	▲894	▲93
長期借入金による収入	908	701	▲207
国立大学財務・経営センター債務負担金返済	▲738	▲585	153
長期借入金の返済による支出	▲68	▲100	▲32
リース債務の返済による支出	▲654	▲698	▲44
小 計	▲552	▲682	▲130
利息の支払額	▲249	▲212	37
IV 資金に係る換算差額	—	—	0
V 資金減少額	▲1,402	▲407	995
VI 資金期首残高	7,590	6,188	▲1,402
VII 資金期末残高	6,188	5,781	▲407

- * 1 業務活動によるキャッシュ・フローの区分には、通常の業務の実施に係る資金の状態を表すため、教育・研究の実施による収入、原材料、商品又はサービスの購入による支出等、投資活動及び財務活動以外の資金の動きを表しています。
- * 2 投資活動によるキャッシュ・フローの区分には、固定資産の取得など、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表すため、通常の業務活動の実施の基礎となる固定資産の取得及び売却、投資資産の取得及び売却等による資金の動きを表しています。
- * 3 財務活動によるキャッシュ・フローの区分には、増減資による資金の収入・支出、債権の発行・償還及び借入れ・返済による収入・支出等、資金の調達及び返済による資金の動きを表しています。
- * 4 資金の範囲は、手元現金及び要求払預金であり、定期預金（3,001百万円）は含まれておりません。

—財務状況— ④業務実施コスト計算書

◆国立大学法人等業務実施コスト計算書

国立大学法人等業務実施コスト計算書とは、国立大学法人等の業務運営に関して、国民の負担に帰せられるコストを示すものです。

平成21年度本学の業務運営上、納税者たる国民の負担していただいているコストは12,705百万円(国民1人当たり約100円)です。

区 分	(単位：百万円)		
	平成20年度	平成21年度	増減額
I 業務費用	10,203	11,060	857
(1) 損益計算書上の費用	26,015	28,104	2,089
業務費	25,200	27,290	2,090
一般管理費	562	577	15
財務費用	245	208	▲37
臨時損失	8	29	21
(2) (控除) 自己収入等	▲15,812	▲17,044	▲1,232
授業料収益	▲2,163	▲2,225	▲62
入学科収益	▲375	▲394	▲19
検定料収益	▲87	▲84	3
附属病院収益	▲11,737	▲12,547	▲810
受託研究等収益	▲874	▲1,093	▲219
受託事業等収益	▲81	▲107	▲26
寄附金収益	▲118	▲74	44
その他収入	▲3	▲15	▲12
資産見返運営費交付金等戻入(授業料)	▲71	▲111	▲40
資産見返寄附金等戻入	▲141	▲177	▲36
財務収益	▲28	▲13	15
雑益	▲131	▲170	▲39
臨時利益	▲3	▲34	▲31
II 損益外減価償却相当額	1,195	1,265	70
損益外減価償却相当額	1,007	984	▲23
損益外固定資産除却相当額	188	281	93
III 引当外賞与増加見積額	▲3	▲117	▲114
IV 引当外退職給付増加見積額	165	▲249	▲414
V 機会費用	717	746	29
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による 貸借取引の機会費用	20	17	▲3
政府出資の機会費用	697	729	32
無利子又は通常より有利な条件による融資取引の機会費用	—	—	—
VI (控除) 国庫納付額	—	—	—
VII 国立大学法人等業務実施コスト	12,277	12,705	428

- * 1 国から出資された資産等に係る減価償却費であり、これについては国立大学法人のコスト(費用)とは認識されず、損益外処理を行います。しかし、その減価償却に係るコストは、国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 2 常勤教職員の賞与(翌年6月支給分)は、翌年度国から受領する運営費交付金により支給するため、賞与引当金(当年度12月～3月の4ヶ月分)の計上は不要とされています。しかし、賞与の増減分のコストは、毎年度の国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 3 常勤教職員の退職手当は、その都度国から運営費交付金として財源が措置されるため、退職給付引当金の計上は不要とされています。しかし、退職手当の増減分のコストは、毎年度の国立大学法人の業務実施コストとして認識されます。
- * 4 実際にコストがかかっていますが、国立大学法人であるが故に免除・軽減されているコストです。

一財務状況一 ⑤決算報告書

◆決算報告書

決算報告書とは、国における会計認識基準に準じ、現金主義を基礎としつつ出納整理期の考え方を踏まえ、一部発生主義を取り入れたもので、収入・支出の区分で表したものです。国立大学法人の運営状況に対する見込みである年度計画における予算と決算を対比して表すことにより、その運営状況を表示しようとするものです。

(単位：百万円)			
区 分	予算額	決算額	増減額 (決算－予算)
収入			
運営費交付金	9,875	10,633	758
施設整備費補助金	1,597	2,094	497
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0
補助金等収入	15	1,200	1,185
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	47	0
自己収入	13,601	15,591	1,990
授業料、入学金及び検定料収入	2,926	2,922	▲4
附属病院収入	10,556	12,356	1,800
財産処分収入	0	0	0
雑収入	119	313	194
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,324	1,682	358
引当金取崩	70	70	0
長期借入金	715	701	▲14
貸付回収金	0	0	0
承継剰余金	26	26	0
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	621	838	217
計	27,891	32,882	4,991
支出			
業務費	20,069	22,965	2,896
教育研究経費	10,326	10,321	▲5
診療経費	9,743	12,644	2,901
一般管理費	3,244	2,864	▲380
施設整備費補助金	2,359	2,842	483
船舶建造費補助金	0	0	0
補助金等	15	1,199	1,184
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,324	1,297	▲27
貸付金	0	0	0
長期借入金償還金	880	866	▲14
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0
計	27,891	32,033	4,142
収入－支出	0	849	849

- * 1 運営費交付金については、決算額には平成20年度繰越運営費交付金債務を含むため、予算額に比して決算額が758百万円多額となっています。
- * 2 施設整備費補助金については、平成21年度の補正予算により、予算額に比して決算額が497百万円多額となっています。
- * 3 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の獲得増により、予算額に比して決算額が1,185百万円多額となっています。
- * 4 附属病院収入については、平均在院日数の短縮、手術件数の増等による診療単価の増により、予算額（平成19年度病院収入予定額（基準））に比して決算額が1,800百万円多額となっています。
- * 5 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究、受託事業の獲得増により、予算額に比して決算額が358百万円多額となっています。
- * 6 長期借入金については、入札金額が低額となったことにより、予算額に比して決算額が14百万円少額となっています。
- * 7 目的積立金取崩については、教育研究の質の向上に充てるため、予算額に比して決算額が217百万円多額となっています。
- * 8 業務費については、特に患者数及び手術件数の増等による診療経費の増により、予算額に比して2,896百万円多額となっています。
- * 9 一般管理費については、人件費の割合の減少により、予算額に比して決算額が380百万円少額となっています。

◆比較決算報告書

平成20年度と平成21年度の比較決算報告書です。

(単位：百万円)			
区 分	決算額 平成20年度	決算額 平成21年度	増減額 (21－20)
収入			
運営費交付金	10,631	10,633	2
施設整備費補助金	1,789	2,094	305
船舶建造費補助金	0	0	0
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0
補助金等収入	267	1,200	933
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	47	0
自己収入	14,862	15,591	729
授業料、入学金及び検定料収入	2,883	2,922	39
附属病院収入	11,722	12,356	634
財産処分収入	0	0	0
雑収入	257	313	56
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,600	1,682	82
引当金取崩	45	70	25
長期借入金	908	701	▲207
貸付回収金	0	0	0
承継剰余金	0	26	26
旧法人承継積立金	0	0	0
目的積立金取崩	267	838	571
計	30,416	32,882	2,466
支出			
業務費	20,858	22,965	2,107
教育研究経費	10,279	10,321	42
診療経費	10,579	12,644	2,065
一般管理費	3,007	2,864	▲143
施設整備費補助金	2,744	2,842	98
船舶建造費補助金	0	0	0
補助金等	267	1,199	932
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,216	1,297	81
貸付金	0	0	0
長期借入金償還金	1,011	866	▲145
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0
計	29,103	32,033	2,930
収入－支出	1,313	849	▲464

- * 1 運営費交付金については、前年度からの繰越額（退職手当の執行残）の増加により、対前年度の交付額は2百万円多額となっています。
- * 2 施設整備費補助金については、大型特別機械整備費の交付額の増加により、対前年度305百万円多額となっています。
- * 3 補助金等収入については、獲得件数及び額の増加により、対前年度933百万円多額となっています。
- * 4 附属病院収入については、患者数増加 209百万円（20年度 409,577人→21年度 416,850人）、手術件数増加 210百万円（20年度 4,248件 → 4,490件）等により、対前年度634百万円多額となっています。
- * 5 増額の内訳は、受託・共同研究が245百万円、受託事業が26百万円、寄附金が▲189百万円であり、対前年度82百万円多額となっています。
- * 6 長期借入金の内訳は、附属病院における設備改修（昇降機・電源設備）、病院特別医療機械（手術支援用ナビゲーションシステム、高線量率密封小線源治療システム、眼科診断治療システム）となっています。
- * 7 業務費については、教育・研究・診療経費に充当したことにより、対前年度2,108百万円多額となっています。
- * 8 一般管理費については、人件費の割合の減少により、対前年度143百万円少額となっています。
- * 9 長期借入金の返済が減少したことにより、対前年度145百万円少額となっています。

◆ 主要財務指標

本学と同規模となる全国25国立大学法人及び本学の対前年度との財務状況の比較を主要な財務指標毎に示したものです。

指標名	公式	同規模大学 平成20年度	本学			指標の意味
			平成20年度	平成21年度	増減(21-20)	
流動比率	流動資産 / 流動負債	117.6 %	112.9 %	110.9 %	▲2.0 %	1年以内に償還又は支払うべき債務(流動負債)に対して、1年以内に現金化が可能な流動資産がどの程度確保されているかを示す指標。 【比率が高いほどよい】
	流動資産		11,350 百万円	11,247 百万円	▲103 百万円	
	流動負債		10,052 百万円	10,143 百万円	91 百万円	
自己資本比率	自己資本 / (負債+純資産)	58.2 %	72.3 %	71.8 %	▲0.5 %	総資本に対する自己資本の比率であり、健全性判断する指標。 民間企業では、本比率が高いほど、安全性が高い(破綻しづらい)。 【比率が高いほどよい】
	自己資本		57,593 百万円	58,295 百万円	702 百万円	
	負債+純資産		79,700 百万円	81,135 百万円	1,435 百万円	
人件費比率	人件費 / 業務費	56.4 %	55.2 %	53.6 %	▲1.6 %	人件費の業務費に対する割合を示す指標。 この比率が小さいほど大学の効率性が高い。(教育経費や研究経費を重視) 【比率が低いほどよい】
	人件費		13,902 百万円	14,620 百万円	718 百万円	
	業務費		25,200 百万円	27,289 百万円	2,089 百万円	
一般管理費比率	一般管理費 / 業務費	3.2 %	2.2 %	2.1 %	▲0.1 %	一般管理費の業務に対する割合を示す指標。 この比率が小さいほど大学の効率性が高い。(教育経費や研究経費を重視) 【比率が低いほどよい】
	一般管理費		562 百万円	577 百万円	15 百万円	
	業務費		25,200 百万円	27,289 百万円	2,089 百万円	
外部資金比率	(受託研究等収益+受託事業等収益+寄附金収益) / 経常収益	5.1 %	4.1 %	4.5 %	0.4 %	外部資金収益の経常収益に占める割合を示す指標。 この比率が高いほど外部資金への依存度が高い。 【比率が高いほどよい】
	受託研究等収益		874 百万円	1,093 百万円	219 百万円	
	受託事業等収益		81 百万円	107 百万円	26 百万円	
	寄附金収益		118 百万円	74 百万円	▲44 百万円	
	経常収益		26,452 百万円	28,196 百万円	1,744 百万円	
業務費対教育経費比率	教育経費 / 業務費	5.0 %	4.6 %	4.9 %	0.3 %	業務費に対する教育経費を示す指標。 この比率が高いほど教育活動に使用される経費割合が高い。 【比率が高いほどよい】
	教育経費		1,161 百万円	1,350 百万円	189 百万円	
	業務費		25,200 百万円	27,289 百万円	2,089 百万円	
業務費対研究経費比率	研究経費 / 業務費	5.3 %	6.7 %	6.5 %	▲0.2 %	業務費に対する研究経費を示す指標。 この比率が高いほど研究活動に使用される経費割合が高い。 【比率が高いほどよい】
	研究経費		1,694 百万円	1,766 百万円	72 百万円	
	業務費		25,200 百万円	27,289 百万円	2,089 百万円	
学生当教育経費	教育経費 / 学生数(人)	207 千円	234 千円	270 千円	36 千円	学生1人当たりの教育規模を示す指標。 この値が高いほど学生1人当たりの教育に要する経費が大きい。 【値が高いほどよい】
	教育経費		1,161,352 千円	1,350,329 千円	188,977 千円	
	学生数(人)		4,960 人	5,008 人	48 人	
教員当研究経費	研究経費 / 教員数(人)	1,979 千円	2,647 千円	2,794 千円	147 千円	教員1人当たりの研究活動規模を示す指標。 この値が高いほど研究活動で使用される経費が大きい。 【値が高いほどよい】
	研究経費		1,694,036 千円	1,765,896 千円	71,860 千円	
	教員数(人)		640 人	632 人	▲8 人	
経常利益比率	経常利益 / 経常収益	2.9 %	1.7 %	0.4 %	▲1.3 %	経常収益に対する大学の事業活動によって得た利益の割合を示す指標。 この比率が高いほど事業活動の合理性と能率性が高い。 【比率が高いほどよい】
	経常利益		444 百万円	121 百万円	▲323 百万円	
	経常収益		26,452 百万円	28,196 百万円	1,744 百万円	
診療経費比率	診療経費 / 病院収益	63.5 %	58.9 %	62.6 %	3.7 %	病院収益に対する診療経費の割合を示す指標。 この比率が低いほど病院の収益性が高い。 【比率が低いほどよい】
	診療経費		6,913 百万円	7,855 百万円	942 百万円	
	病院収益		11,737 百万円	12,547 百万円	810 百万円	
附属病院収入対長期借入金返済比率	(長期借入金返済+財務経営センター納付金) / 附属病院収入	9.9 %	6.9 %	5.5 %	▲1.4 %	病院収入に対する借入金の割合を示す指標。 この比率が低いほど病院の健全性が高い。 【比率が低いほどよい】
	長期借入金返済		68 百万円	100 百万円	32 百万円	
	財務経営センター納付金		738 百万円	585 百万円	▲153 百万円	
	附属病院収入		11,722 百万円	12,356 百万円	634 百万円	

同規模大学とは、医学系学部その他の学部で構成された、学生収容定員1万人未満、学部等数概ね10学部未満の25大学

学生数は学部学生及び大学院生の現員数(5月1日現在)
 平成19年度 学部学生 4,078人 大学院生 881人 計 4,959人
 平成20年度 学部学生 4,076人 大学院生 884人 計 4,960人
 平成21年度 学部学生 4,147人 大学院生 861人 計 5,008人
 教員数(非常勤は含まない)(5月1日現在)
 平成19年度 622人
 平成20年度 640人
 平成21年度 632人

◆開示すべきセグメント情報

(附属病院)		(単位:百万円)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減額	増減率 (%)	
経常費用						
業務費						
教育経費	35	54	37	▲17	▲31.48	
研究経費	39	57	59	2	3.51	
診療経費	6,844	6,913	7,855	942	13.63	
教育研究支援経費	—	—	—	—	—	
受託研究費	26	24	31	7	29.17	
受託事業費	10	11	8	▲3	▲27.27	
役員人件費	—	—	—	—	—	
教員人件費						
常勤教員給与	963	1,057	1,067	10	0.95	
非常勤教員給与	602	656	664	8	1.22	
職員人件費						
常勤職員給与	3,416	3,545	3,767	222	6.26	
非常勤職員給与	405	377	395	18	4.77	
一般管理費	48	68	75	7	10.29	
財務費用	280	238	204	▲34	▲14.29	
小 計	12,668	12,999	14,163	1,164	8.95	
経常収益						
運営費交付金収益	1,495	1,506	1,785	279	18.53	
学生納付金収益	—	—	—	—	—	
施設費収益	27	11	1	▲10	▲90.91	
補助金等収益	31	21	57	36	171.43	
附属病院収益	11,706	11,737	12,547	810	6.90	
受託研究等収益	28	31	39	9	25.81	
受託事業等収益	12	12	8	▲4	▲33.33	
寄附金収益	14	41	22	▲19	▲46.34	
講習料収益	—	—	—	—	—	
資産見返負債戻入	133	125	184	59	47.20	
財務収益	—	—	—	—	—	
雑益	10	13	20	7	53.85	
小 計	13,456	13,498	14,665	1,167	8.65	
業務損益	788	499	501	2	0.40	
帰属資産	17,123	17,444	18,019	575	3.30	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成19年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費334百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費366百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額32百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

(大 学)		(単位:百万円)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減額	増減率 (%)	
経常費用						
業務費						
教育経費	935	988	1,191	203	20.55	
研究経費	1,274	1,637	1,707	70	4.28	
診療経費	—	—	—	—	—	
教育研究支援経費	384	588	507	▲81	▲13.78	
受託研究費	674	838	1,060	222	26.49	
受託事業費	64	70	92	22	31.43	
役員人件費	68	125	134	9	7.20	
教員人件費						
常勤教員給与	5,275	4,769	5,116	347	7.28	
非常勤教員給与	244	203	257	54	26.60	
職員人件費						
常勤職員給与	2,222	2,156	2,105	▲51	▲2.37	
非常勤職員給与	344	405	461	56	13.83	
一般管理費	523	494	502	8	1.62	
財務費用	8	7	5	▲2	▲28.57	
小 計	12,015	12,281	13,136	855	6.96	
経常収益						
運営費交付金収益	7,864	7,473	7,549	76	1.02	
学生納付金収益	2,577	2,613	2,691	78	2.99	
施設費収益	92	337	323	▲14	▲4.15	
補助金等収益	79	102	306	204	200.00	
附属病院収益	—	—	—	—	—	
受託研究等収益	712	843	1,054	211	25.03	
受託事業等収益	66	70	98	28	40.00	
寄附金収益	363	74	50	▲24	▲32.43	
講習料収益	3	2	15	13	650.00	
資産見返負債戻入	491	553	548	▲5	▲0.90	
財務収益	19	28	13	▲15	100.00	
雑益	204	231	252	21	9.09	
小 計	12,470	12,326	12,900	574	4.66	
業務損益	455	45	▲235	▲280	▲622.22	
帰属資産	52,742	47,775	48,987	1,212	2.54	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成20年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費295百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費417百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額122百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

2. 附属学校セグメントの開示

積極的に情報開示することが求められており、本学においては、平成20年度から『附属学校セグメント』を新たに開示。

(附属学校)		(単位:百万円)				
区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減額	増減率 (%)	
経常費用						
業務費						
教育経費	—	119	122	3	2.52	
研究経費	—	—	—	—	—	
診療経費	—	—	—	—	—	
教育研究支援経費	—	—	—	—	—	
受託研究費	—	—	—	—	—	
受託事業費	—	—	—	—	—	
役員人件費	—	—	—	—	—	
教員人件費						
常勤教員給与	—	577	623	46	7.97	
非常勤教員給与	—	27	27	0	0.00	
職員人件費						
常勤職員給与	—	—	—	—	—	
非常勤職員給与	—	4	4	0	0.00	
一般管理費	—	—	—	—	—	
財務費用	—	—	—	—	—	
小 計	—	728	776	48	6.59	
経常収益						
運営費交付金収益	—	588	605	17	2.89	
学生納付金収益	—	12	11	▲1	▲8.33	
施設費収益	—	18	—	▲18	—	
補助金等収益	—	—	6	6	—	
附属病院収益	—	—	—	—	—	
受託研究等収益	—	—	—	—	—	
受託事業等収益	—	—	—	—	—	
寄附金収益	—	3	2	▲1	▲33.33	
講習料収益	—	—	—	—	—	
資産見返負債戻入	—	8	7	▲1	▲12.50	
財務収益	—	—	—	—	—	
雑益	—	—	—	—	—	
小 計	—	628	631	3	0.48	
業務損益	—	▲100	▲145	▲45	45.00	
帰属資産	—	5,392	5,347	▲45	▲0.83	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

平成21年度

1. セグメントにおける人件費の計上基準

病院帰属職員のうち、大学における勤務がある者については、その時間に相当する人件費296百万円を大学セグメントに計上し、大学帰属職員のうち、附属病院における勤務がある者については、その時間に相当する人件費398百万円を附属病院に計上しています。なお、その差額102百万円については、附属病院セグメントに運営費交付金収益を計上していることにより、経常利益及び当期総利益に与える影響はありません。

2. 附属学校セグメントの開示

積極的に情報開示することが求められており、本学においては、平成20年度から『附属学校セグメント』を新たに開示。

一財務状況一 ⑦附属明細一 2

◆運営費交付金の明細

(単位：百万円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)
特別教育研究経費 (※1)	前年度繰越額	31	64	26
	交付額	478	553	624
	振替額	112	289	269
	資産見返運営費交付金等			
	資本剰余金			
特殊要因経費 (※2)	前年度繰越額	506	741	732
	交付額	1,031	975	1,049
	振替額	13	16	
	資産見返運営費交付金等			
	資本剰余金			
標準運営費交付金 (※3)	前年度繰越額	0	0	0
	交付額	8,244	8,297	8,201
	振替額			
	資産見返運営費交付金等			
	資本剰余金			
運営費交付金 合計	前年度繰越額	537	806	759
	交付額	9,752	9,825	9,875
	振替額	125	305	269
	資産見返運営費交付金等			
	資本剰余金			

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

注) 21年度の「次年度繰越額」は、国庫納付金額です。

*1 特別教育研究経費の主な内訳は、「教育改革経費、研究推進経費、連携融合事業経費」などです。

*2 特殊要因経費の主な内訳は、「退職手当、移転費、建物新設設備費」などです。

*3 標準運営費交付金は教職員の人員費で執行しております。

◆施設費の明細

(単位：百万円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)
基幹・環境整備	交付額	56	24	5
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
耐震対策事業 (※1)	交付額	2,078	1,765	1,385
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
営繕事業	交付額	47	47	47
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
7ｽｽﾞｽﾄ対策経費	交付額			
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
災害復旧費	交付額	1		
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
ﾗｲﾌﾞﾗﾘ再生事業	交付額			
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
大型特別機械整備 費	交付額			
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			
施設費 合計 (※2)	交付額	2,182	1,836	2,141
	振替額			
	建設仮勘定見返施設費			
	資本剰余金			

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 交付額には、工事契約相手先の倒産に伴う契約履行保証金10百万円を含みます。

*2 交付額の内訳は、施設整備費2,094百万円、施設費交付金47百万円です。

◆補助金の明細

(単位：百万円)

補助金名	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)
大学改革推進等 補助金	交付額	62	78	110	
	交付件数	5	8	6	
	振替額	3	8	20	
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
研究拠点形成費等 補助金	交付額	41	27	438	
	交付件数	5	1	3	
	振替額	1			
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
医療施設設備整備費 補助金	交付額				
	交付件数				
	振替額				
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
原子力研究環境整備 補助金	交付額	2	2	2	
	交付件数	1	1	1	
	振替額				
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
感染症予防事業費等 国庫負担(補助)金	交付額	9	15	25	
	交付件数	1	1	1	
	振替額				
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
設備整備費補助金	交付額		145	494	
	交付件数		2	2	
	振替額		136	433	
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
その他補助金	交付額		0	56	
	交付件数		2	5	
	振替額			33	
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				
補助金 合計 (※1)	交付額	114	267	1,125	
	交付件数	12	15	18	
	振替額	4	144	755	
	資産見返補助金等				
	補助金等収益				

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 交付額には、返還分75百万円を含んでいません。

—財務状況— ⑦附属明細—3

◆学生納付金の明細

(単位：百万円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)		
授業料収入	前年度の収入分	332	332	329	▲3	
	収入額	2,108	2,104	2,125	21	
	奨学費・貸倒損失	154	156	159	3	
	計	2,594	2,592	2,613	21	
	振替額	資産見返運営費交付金等	489	435	389	▲46
入学料収入	収入額	348	338	349	11	
	奨学費・貸倒損失	4	5	5	0	
	計	382	380	399	19	
	振替額	資本剰余金				0
	入学料収益	378	375	394	19	
検定料収入	収入額	94	87	84	▲3	
	計	94	87	84	▲3	
	振替額	検定料収益	94	87	84	▲3
	前年度の収納分等	362	369	374	5	
	収入額	2,550	2,529	2,558	29	
学生納付金 合計	奨学費・貸倒損失	158	161	164	3	
	計	3,070	3,059	3,096	37	
	振替額	資産見返運営費交付金等	489	435	389	▲46
	資本剰余金					0
	授業料・入学料・検定料収益	2,577	2,619	2,703	84	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

学生数の推移(5月1日現在)

	収容定員	現員数	超過数
平成19年度	4,551	4,959	408
平成20年度	4,561	4,960	399
平成21年度	4,571	5,008	437

* 収容定員および現員数には、専攻科を含みます。

◆借入金の明細

(単位：百万円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)	
国立大学財務・経営 センター借入金 (*1)	期首残高	950	1,740	2,581	841
	当期借入額	851	908	701	▲207
	当期返済額	61	68	100	32
	期末残高	1,740	2,581	3,182	601
国立大学財務・経営 センター債務負担金 (*2)	期首残高	5,798	4,841	4,102	▲739
	当期借入額				
	当期返済額	957	738	585	▲153
	期末残高	4,841	4,102	3,518	▲584
産業投資特別会計借入金	期首残高				
	当期借入額				
	当期返済額				
	期末残高				
借入金 合計	期首残高	6,749	6,581	6,683	102
	当期借入額	851	908	701	▲207
	当期返済額	1,018	806	685	▲121
	期末残高	6,581	6,683	6,700	17

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

*1 附属病院における、法人化後(平成16年度以降)に借り入れたものです。

*2 附属病院における、旧国立大学法人時代に借り入れたものです。

—財務状況— ⑦附属明細—4

◆外部資金の明細

(単位：百万円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)	
寄附金	前年度繰越額	1,996	2,229	2,617	388
	受入額	647	651	462	▲189
	振替額				
	資産見返寄附金等	37	146	23	▲123
	資本剰余金				0
	寄附金収益	377	118	74	▲44
次年度繰越額	2,229	2,617	2,982	365	
受託研究	前年度繰越額	39	67	71	4
	受入額	585	673	933	260
	振替額				
	受託研究収益	557	669	915	246
次年度繰越額	67	71	89	18	
共同研究	前年度繰越額	12	21	11	▲10
	受入額	193	195	180	▲15
	振替額				
	共同研究収益	184	204	178	▲26
次年度繰越額	21	11	13	2	
受託事業	前年度繰越額				0
	受入額	78	81	107	26
	振替額				
	受託事業収益	78	81	107	26
次年度繰越額				0	
外部資金合計	前年度繰越額	2,047	2,317	2,699	382
	受入額	1,503	1,600	1,682	82
	振替額				
	資産見返寄附金等	37	146	23	▲123
	資本剰余金	0	0	0	0
	各種外部資金収益	1,196	1,072	1,274	202
次年度繰越額	2,317	2,699	3,084	385	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 寄附金の「受入額」は現金ベースです。
2. 受託・共同研究、受託事業の「受入額」は、国立大学法人会計基準における前受金ベースです。

◆預り研究費補助金の明細

(単位：百万円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)		
文部科学省 科学研究費補助金	基盤研究(A)	直接経費	18	31	13	▲18
		間接経費	4	9	4	▲5
		件数	5	8	7	▲1
	基盤研究(B)	直接経費	101	90	90	0
		間接経費	30	27	27	0
		件数	25	34	33	▲1
	基盤研究(B) 海外	直接経費	4	8	6	▲2
		間接経費	2	2	2	0
		件数	1	3	3	0
	基盤研究(C)	直接経費	125	129	129	0
		間接経費	37	39	39	0
		件数	97	105	122	17
	基盤研究(S)	直接経費	3	4	10	6
		間接経費		1	3	2
		件数	1	5	3	▲2
	若手研究(A)	直接経費	12	19	9	▲10
		間接経費	4	6	3	▲3
		件数	2	2	2	0
	若手研究(B)	直接経費	62	48	67	19
		間接経費		15	20	5
件数		51	41	48	7	
若手研究(S)	直接経費		36	9	▲27	
	間接経費		11	3	▲8	
	件数		1	1	0	
若手研究 (スタートアップ)	直接経費	5	6	3	▲3	
	間接経費		2	1	▲1	
	件数	4	5	4	▲1	
研究成果公開促進費	直接経費	2		1	1	
	間接経費				0	
	件数	1		1	1	
奨励研究	直接経費	5	2	2	0	
	間接経費				0	
	件数	7	3	5	2	
特定領域研究	直接経費	47	35	33	▲2	
	間接経費				0	
	件数	9	12	10	▲2	
特別研究員奨励費	直接経費	5	3	3	0	
	間接経費				0	
	件数	5	3	4	1	
萌芽研究	直接経費	22	16	18	2	
	間接経費				0	
	件数	17	13	16	3	
学術創成研究費	直接経費				0	
	間接経費				0	
	件数				0	
新学術領域研究	直接経費		1	4	3	
	間接経費		0	1	1	
	件数		1	3	2	
厚生労働省 科学研究費補助金	直接経費	60	48	56	8	
	間接経費				0	
	件数	19	22	32	10	

(単位：百万円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)		
COE	21世紀COE補助金	直接経費	91			0
		間接経費	9			0
		件数	1			0
	グローバルCOE補助金	直接経費	4	4	4	0
		間接経費	1	1	1	0
		件数	1	1	1	0
その他	NEDO研究助成金	直接経費	13			0
		間接経費	4			0
		件数	2			0
	国際研究会	直接経費	4			0
		間接経費				0
		件数	1			0
	エネルギー 教育調査普及事業	直接経費	2			0
		間接経費				0
		件数	1			0
	JASSO留学生 地域交流事業	直接経費	1			0
		間接経費				0
		件数	1			0
二国間交流事業	直接経費				0	
	間接経費				0	
	件数				0	
福井県大学連携リ ング事業	直接経費	7	6	7	1	
	間接経費				0	
	件数	4	6	8	2	
合計	直接経費	589	486	464	▲22	
	間接経費	90	113	103	▲10	
	件数	255	265	303	38	

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 他大学等の研究分担者への送金額は含めず、他大学からの本学研究分担者あての送金額を含めております。また、交付元機関への返還額及び他大学への異動に伴う移替額は含めておりません。
2. 件数には、返還分と他大学への移替分のうち、受入額全額を返還、移替した場合の件数は含めておりません。

◆役員及び教職員の明細

(報酬又は給与)

区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度		増減(21-20)	
	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数
役員	常勤	(59) 4	(70) 5	(70) 5	(0) 0			
	非常勤	(-) 5	(-) 4	(-) 4	(-) 4			
	計	(59) 9	(70) 9	(70) 9	(0) 0			
教職員	常勤	(9,597) 1,419	(9,422) 1,486	(9,429) 1,528	(7) 42			
	非常勤	(-) 799	(-) 842	(-) 938	(-) 96			
	計	(9,597) 2,218	(9,422) 2,328	(9,429) 2,466	(7) 138			
合計	常勤	(9,656) 1,423	(9,492) 1,491	(9,499) 1,533	(7) 42			
	非常勤	(-) 804	(-) 846	(-) 942	(-) 96			
	計	(9,656) 2,227	(9,492) 2,337	(9,499) 2,475	(7) 138			

(退職給付)

区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度		増減(21-20)	
	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額	人数
役員	常勤	(-) -	(46) 1	(54) 1	(8) 0			
	非常勤	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -			
	計	(-) -	(46) 1	(54) 1	(8) 0			
教職員	常勤	(713) 82	(712) 89	(1,171) 90	(459) 1			
	非常勤	(-) 103	(-) 93	(-) 98	(-) 5			
	計	(713) 185	(712) 182	(1,171) 188	(459) 6			
合計	常勤	(713) 82	(757) 90	(1,224) 91	(467) 1			
	非常勤	(-) 103	(-) 93	(-) 98	(-) 5			
	計	(713) 185	(757) 183	(1,224) 189	(467) 6			

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

1. 「支給額」欄の上段括弧内には、承継職員等に係る支給額を内数にて記載しております。
2. 「支給額」欄には法定福利費は含まれておりません。

◆一般管理費の明細

(単位: 百万円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減(21-20)
消耗品費	50	52	47	▲5
備品費	4	9	6	▲3
印刷製本費	22	24	15	▲9
水道光熱費	101	97	36	▲61
旅費交通費	28	27	29	2
通信運搬費	12	13	13	0
賃借料	15	13	13	0
車両燃料費	1	1	1	0
福利厚生費	8	9	10	1
保守費	22	18	21	3
修繕費	29	30	43	13
損害保険料	28	33	34	1
広告宣伝費	5	6	8	2
行事費	0	1	0	▲1
諸会費	9	9	6	▲3
会議費	1	1	1	0
報酬・委託・手数料	167	165	244	79
租税公課	35	15	17	2
減価償却費	30	28	20	▲8
貸倒引当金繰入額	-	-	-	-
雑費	4	9	10	1
一般管理費 合計	571	562	577	15

注) 単位未満は四捨五入しており、計は必ずしも一致しません。

—財務状況— 「週刊東洋経済」

◆「日本の大学トップ100」で掲載されている各指標（財務関係）

指標区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	増減 (21-20)	各指標の出所
経常利益率	4.8%	1.7%	0.4%	▲1.3%	経常利益÷経常収益
自己努力収入比率	16.1%	17.2%	19.2%	2.0%	1 - [(学生納付金収益+運営費交付金収益) ÷ (経常収益-附属病院収益)]
自己資本比率	72.8%	72.3%	71.8%	▲0.5%	資本合計÷資産合計
教育研究充実度	38.5%	39.8%	40.9%	1.1%	(教育経費+研究経費+診療経費+教育研究支援経費) ÷ 経常費用

◆「大学四季報（大学別に掲載）」で掲載されている各指標

指標区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	記号の注釈	各指標の出所
収入	2.3% ↗	2.0% ↗	6.6% ↗	↗ は前年比プラス ↘ は同マイナス	経常収益の前年比増減率
コスト削減	0.023ポイント ○	0.031ポイント ○	0.012ポイント ×	○ は改善 × は悪化	(21年度経常費用÷同経常収益) - (20年度経常費用÷同経常収益)
資金獲得力	4.3% A-	4.1% B+	4.5% B+	A+ 11.5%以上 A 10.6~11.4% A- 4.7~10.5% B+ 2.5~4.6% B 2.4%以下	(受託研究・受託事業等収益+寄附金収益) ÷ 経常収益
教育投資	38.5% A+	39.8% A	40.9% A+	A+ 40.8%以上 A 36.3~40.7% A- 28.2~36.2% B+ 23.3~28.1% B 23.2%以下	(教育経費+研究経費+診療経費+教育研究支援経費) ÷ 経常費用